

# 神戸電子専門学校 2019年度シラバス

## ■科目基本情報

科目名	システム設計Ⅱ	科目コード	5880
シラバスコード	191A0J-5880		
授業時数/週	5 時間		
開講年次・学期	3年・後期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	三輪明義		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考		連携企業等	

## ■科目詳細情報

授業概要	システム設計Ⅰで学習したUMLモデルの基本に対し、この科目ではさらにモデルを追加拡張して学習を進め、複数のモデル間の連動性を学ぶ。また、後半では他科目との合同授業で、グループ演習を実施する。
到達目標	・UMLのオブジェクト図、クラス図、シーケンス図、ステートマシン図について、基本文法を理解する。さらに、クラス図、シーケンス図等については基本的な作成ができる。さらに、複数のモデル間の連動性を理解し、作成ができる。
授業方法	UMLの対象モデルの技術情報を講義し、その後簡単な題材で、個人による実習作成する。
実践的教育の内容	UMLについては、前期に実施した内容に引き続き、簡単な開発事例を利用して、UMLの各モデル図（クラス図、シーケンス図、等）の作成をする。また、後半の他科目との合同授業対応では、随時発生する問題点を実務経験に照らし合わせて対応する。
評価方法	提出課題（講義レポート、モデル図）80%、平常点20%で評価する。課題は与えられた条件を満たしているかを評価、平常点は授業への積極参加度を評価する。
授業外における学修	特になし
授業計画	第1週 UML ステートマシン図(1) ステートマシン図の考え方、基本文法説明
	第2週 UML ステートマシン図(2) astahを使用したステートマシン図の操作説明と課題
	第3週 UML オブジェクト図 オブジェクト図の考え方、基本文法説明
	第4週 UML クラス図(1) クラス図の考え方、基本文法説明
	第5週 UML クラス図(2) astahを使用したクラス図の操作説明と課題
	第6週 UML シーケンス図(1) シーケンス図の考え方、基本文法説明
	第7週 UML シーケンス図(2) astahを使用したシーケンス図の操作説明と課題
	第8週 UML 主要UMLの総まとめと合同授業説明 合同授業のシステム設計課題としてUML作成をすることの説明
	第9週 3年生最終課題 (1) チームと開発テーマを決定
	第10週 3年生最終課題 (2) プロジェクト計画、要件の整理
	第11週 3年生最終課題 (3) 第1イテレーションの設計
	第12週 3年生最終課題 (4) 第1イテレーションの実装とレビュー
	第13週 3年生最終課題 (5) 第2イテレーションの設計
	第14週 3年生最終課題 (6) 第2イテレーションの実装とレビュー
	第15週 3年生最終課題 (7) 第3イテレーションの設計
	第16週 3年生最終課題 (8) 第3イテレーションの実装とレビュー
	第17週 3年生最終課題 (9) 合評会、デジタルワークス、相互評価
教科書・教材	かんたんUML入門改訂2版 技術評論社 ISBN:978-4-7741-9039-6 UML作成ツール：astah、オリジナル教材
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし